

社会科学学習指導案

令和5年6月23日(金)第5校時
3年B組40名
指導者 阿南 幸一

1 単元名 地方自治と私たち

2 単元設定の理由

(1) 教材について

- ・本単元は、中学校学習指導要領社会科の公民的分野の内容Cの(2)「民主政治と政治参加」にあたり、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について学習する。
- ・また、住民自治を基本とする地方自治の考え方が地方公共団体の政治の仕組みや働きを貫いている基本的な考え方であることを理解させるとともに、地域社会への関心を高め、学習者に地方自治の発展に寄与しようとする住民としての自治意識の基礎を育てることを主なねらいとしている単元である。
- ・一人の主権者として、また地域住民の一人としての自覚を育て、地域づくりに主体的に関わっていく態度を育てることをねらいとして本単元を設定し、人間尊重の精神に基づく国民主権の立場から、民主政治の仕組みや働き等も学習者に理解させる。

(2) 生徒について

- ・本学級の学習者は、授業に対する取組は真面目で、設定した課題については、既習事項や統計資料から考えて発表するなど、意欲的に取り組むことができる。
- ・一方で、複数ある資料から必要な情報を取り出し、関連付けて説明することを苦手とする学習者が一部で見られる。
- ・本校の公民的分野における社会参画に関する意識調査から、「地域社会のために、役立つことをしたいと思う」という調査項目で肯定的な回答をした学習者は90%であったが、「地域社会の一員として、様々な問題の解決に関わりたいと思う」という調査項目で肯定的な回答した学習者は65%であった。これらの結果から、地域社会のために役立ちたいという気持ちはあるものの、地域社会で見られる課題については、自分事として捉えていないことや、その解決に向けて、主体的に関わろうとする態度を育てていく必要があるということが分かった。

(3) 指導について

- ・事前調査の結果や学習者の実態をふまえ、地方自治の基本的な考え方や仕組みを学習した後に、持続可能なまちづくりのために必要な政策や自分たちにできることを主体的に追究できるようにする。
- ・また、持続可能なまちづくりに必要な政策について考える場面では、健康・福祉や産業振興等の側面から子どもや大人、高齢者等にどのような効果が期待されるのか等を考察させる。その際、複数ある資料の読み取りを必要とする学習課題に対しては、ツールミン・モデルを活用し、必要な情報を抽出させながら、関連付けて説明ができるように促す。
- ・ICT端末を活用しながら、自分の考えを表現し伝え合う学習活動を大切にしつつ、活動の過程を一枚ポートフォリオ(OPPシート)で振り返らせることで、学習課題に対しての思考が深まるように支援する。

3 単元の目標および評価規準

対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 地域社会に見られる課題の解決に向けて, 自らの学習を振り返りながら, 主体的に社会に関わろうとしている。

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①地方公共団体の政治の仕組み, 住民の権利や義務について理解している。	①私たちが住む地方公共団体の課題を統計資料やグラフ等から考察し, 表現している。 ②私たちが住む地方公共団体に必要な政策案を「効率」と「公正」の視点から考察し, 優先すべき政策案を表現している。	①民主政治と政治参加について, 地域社会に見られる課題の解決に向けて, 自分たちにできることを考え, 主体的に社会に関わろうとしている。

4 指導と評価の単元計画

第3章 現代の民主政治と社会 3節 地方自治と私たち

時	主な学習活動・ねらい	指導上の留意点【問いの工夫】	評価規準			評価方法
			ア知識	イ思考表	ウ態	
単元を貫く課題：持続可能なまちづくりのために, 大分県はどのような政策を進めていくべきであろうか。						
1	地方公共団体の役割について理解し, 地方自治がどのような考えに基づいているか, 地方自治の原則に着目して考察する。	・地方公共団体の仕事を理解させる。 ・地方自治は「民主主義の学校」と呼ばれている理由を考えさせる。	●			ワークシート 振り返り (OPPシート)
2	地方自治の仕組みについて理解し, 地方自治での二元代表制の特徴について, 資料から考察し, 表現する。	・地方自治の仕組みや二元代表制の特徴を資料から理解させる。	●			ワークシート 振り返り (OPPシート)
3	【地域社会の課題把握】 私たちが住む地方公共団体の課題を統計資料やグラフ等から考察し, 表現する。	・身近な地域教材から必要な情報を抽出し, 私たちが住んでいる地方公共団体の課題を把握させる。		①		ワークシート 振り返り (OPPシート)
4	【価値判断】 私たちが住む地方公共団体の課題を解決するために, 大分県に必要な政策案を統計資料やグラフ等から考察し, 表現する。	・トウルミン・モデルを活用し, 大分県に必要な政策案を統計資料やグラフから考察し, 表現させる。			●	ワークシート 振り返り (OPPシート)
5 (本時)	【価値の模索・整序】 私たちが住む地方公共団体に必要な政策案を「効率」と「公正」などの視点から考察し, 表現する。	・前時に各自で考えた大分県に必要な政策案を統計資料やグラフ等から根拠をもって表現させる。 ・大分県にとって優先すべき政策案を「効率」と「公正」などに着目して, 表現させる。		②		ワークシート 振り返り (OPPシート)
6	【合意形成・意思決定】 私たちが住む地方公共団体に必要な政策案を, 既習事項や統計資料等から根拠をもって説明し, 協議することで意思決定する。	・各班から出された政策案の内容を調整し, 不足している部分等を補いながら, 大分県にとってよりよい政策案を提言できるように意思決定させる。		②	①	ワークシート 振り返り (OPPシート)
まとめ まちづくりの政策を考える際に重視すべき点は, 限られた予算の中でより多くの住民が日々, 安心・安全な生活を送り, 未来に希望がもてるようにすることが大切である。						

※記録に残す評価(○) 記録に残さない評価(●)

【努力を要する状況(C)に対する手立て】

- ・ICT端末を利用することによって、他者の考えをふまえて自分の考えを整理することを促す。
- ・複数ある資料の読み取りを必要とする学習課題に対しては、トゥールミン・モデルを活用し、必要な情報を抽出させながら、関連付けて説明ができるように支援する。
- ・学習者の実態に応じて、身近な地域教材を作成し、単元を通して見通しをもたせる。

5 本時の指導

- (1) 本時の位置づけ (5 / 6)
- (2) 題材名 大分県活性化プロジェクト - 私たちが考える未来構想づくり -
- (3) 本時のねらい

大分県にとって優先すべき政策案を、「効率」と「公正」などの視点から考えることで焦点化し、表現することができる。

本時における「問い」の工夫(社会科)

- ・前時に各自で考えた大分県に必要な政策案を統計資料やグラフ等から根拠をもって表現させる。
- ・大分県にとって優先すべき政策案を「効率」と「公正」などに着目して表現させる。

(4) 展開

時間	学習活動	学習内容及び指導上の留意点	評価
5	1 本時のめあてを確認する。	○前時の学習内容を起点に、本時のめあてを確認させる。	
	めあて 大分県が政策を決めていく過程で、大切な視点は何かについて考えよう!		
5	2 本時の学習内容を確認する。	○単元を貫く課題をふまえ、本時の学習内容を確認させる。	
	課 題 持続可能なまちづくりのために、大分県はどのような政策を進めていくべきであろうか。		
8	3 前時に各自で考えた大分県に必要な政策案を班員に説明する。	○前時に各自で考えた大分県に必要な政策案を根拠をもって班員に説明させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;"> 【健康・福祉】【教育・文化】【産業振興】 【防災・防犯】【生活環境】【その他】 </div> ○主張内容についての疑問点については、相互に質問し、互いの主張の事実関係について理解を深める。	・トゥールミン・モデルの活用
25	4 各自で考えた政策案を「効率」と「公正」などの視点から考察し、班の考えを整理する。	○各自で考えた政策案を小グループで「効率」と「公正」の視点から考察し、班の考えを整理させる。 〈座標軸の活用〉 ○「効率」と「公正」などの視点から追究させた後、大分県が優先すべき政策案を説明させる。 (抽出班) 【努力を要する状況(C)に対する手立て】 ・ICT端末を利用することによって、他者の考えをふまえて自分の考えを整理することを促す。	・Jamboard 提示 (ICT端末:座標軸)

12	4 本時のまとめと振り返りをする。	○本時の学習課題に対しての自分の考えをまとめさせる。	【イー②】 私たちが住む地方公共団体に必要な政策案を「効率」と「公正」の視点から考察し、表現している。
	まとめ (例) 大分県では、今後も少子高齢化が進むことが予想されるため、財政を立て直しつつ、子育て支援や高齢者福祉などの政策を推進していく必要がある。		
		○本時のめあてに対しての振り返りをOPPシート (ICT 端末) に記入させる。	
	振り返り 大分県では、限られた予算を有効に活用していくための施策と、誰もが安心して生活を送ることができる支援策を考えていくことが大切である。		

(5) 学習記録計画

TV
各班の座標軸

課題 持続可能なまちづくりのために、大分県はどのような政策を進めていくべきであろうか。

<p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">大分県が政策を決めていく過程で、大切な視点は何かについて考えよう!</div>	<p>〈 優先すべき政策案 〉</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 33%;"></td><td style="width: 33%;"></td><td style="width: 33%;"></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; text-align: center;">まとめ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">振り返り</div>

